

にいがた新世代ヘルスケア情報基盤を活用した研究・事業

①研究課題名	健康寿命延伸に向けた調査・啓発事業（「にいがた新世代ヘルスケア情報基盤」を活用した健康寿命延伸のリスク要因に関する研究）
②対象者	新潟県と協定を締結した 28 市町村（長岡市・上越市以外）の国民健康保険の被保険者約 32 万 6 千人及び後期高齢者医療制度の被保険者約 32 万 2 千人のうち、平成 29 年度から令和 5 年度に健診を受け、過去に心疾患、脳血管疾患、介護認定（介護保険における要支援又は要介護）の既往のない人。
③概要	平成 29 年度から令和 5 年度の間に、新たに要介護状態に陥った人（介護保険における要支援または要介護の認定を受けた人）と、そうでない人について、医療費・介護費に係る診療報酬明細書（レセプト）や特定健診データを比較・分析することで、生活習慣や、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病が要介護状態に陥るリスクにどれほど影響を与えるかを明らかにします。
④申請番号	25-001
⑤研究の目的・意義	要介護状態に陥る（＝健康寿命が終わってしまう）リスク要因を明らかにし、それらのリスク要因を重点的かつ効果的に減らすための施策検討・実施を実施することを通じて、県民の健康寿命延伸に繋げることを目的とします。
⑥研究期間	倫理委員会承認後～2027 年 3 月 31 日
⑦情報の利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	要介護状態に陥った人とそうでない人別に、生活習慣や、糖尿病、肥満、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病の状況などを評価項目として、年齢や性別をコントロールした上で多変量解析などを用いて比較検討します。 使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い分析に使用します。事業の成果は新潟県のホームページ、ならびに事業説明会やシンポジウム等において公表します。
⑧利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本情報：基本属性（性、年齢）、身長・体重をはじめとした健診データ、レセプトデータ ・ 疾患に関する情報：糖尿病、脂質異常症、高血圧、心血管疾患に関するレセプトデータ ・ 検査値情報：健診データに登録があるもの
⑨利用の範囲	新潟県福祉保健部健康づくり支援課
⑩お問い合わせ先	健康づくり支援課 Tel : 025-280-5198 E-mail : ngt040240@pref.niigata.lg.jp

